

# 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成19年6月25日

施設名	こうち男女共同参画センター	所管課室	男女共同参画・NPO課
-----	---------------	------	-------------

## 1 施設の概要

指定管理者名	(財)こうち男女共同参画社会づくり財団	指定期間	平成18年4月1日 ~ 平成21年3月31日
施設所在地	高知市旭町三丁目115番地		
事業内容	1 男女共同参画の推進に関する情報の収集及び提供 2 男女共同参画の推進に関する調査研究 3 男女共同参画の推進に対する県民の理解を深めるための広報及び啓発 4 男女共同参画の推進に関する講演会、講習会、研修会等の開催 5 男女共同参画を推進する人材の育成 6 女性問題の解決その他男女共同参画の推進に向けた相談 7 男女共同参画の推進に資する活動を行う団体等の相互交流の促進及び自主的活動への支援 8 その他センターの設置の目的を達成するために必要な業務		
施設内容	面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 館の概要 敷地面積 2,267.81㎡、建築面積 1,619.08㎡、 延床面積 4,974.09㎡ 鉄筋コンクリート造、南棟5階、北棟3階 (平成10年10月竣工) 入所機関 高知県消費生活センター、母子家庭等就業・自立支援センター他 貸施設等 創作実習室・大会議室・研修室(3室)・調理実習室・和室(2室)・視聴覚室・ レクリエーション室・コインロッカー 休館日 第2水曜日、国民の祝日及び年末年始 開館時間 土・日・月以外の日は午前9時～午後9時、土・日・月は午前9時～午後5時		
職員体制	常勤職員： 4人 非常勤職員： 6人 合計： 10人		

## 2 収支の状況

単位：千円

		17年度(決算)	18年度(決算)	19年度(予算)
収入	県支出金	76,031	77,878	78,535
	使用料・手数料	9,463	10,199	9,985
	その他	25,190	13,864	14,135
	収入計 (a)	110,684	101,941	102,655
支出	事業費	16,275	12,203	16,041
	管理運営費	48,787	36,983	40,166
	人件費	40,046	44,046	46,367
	その他	5,576	4,274	81
	支出計 (b)	110,684	97,506	102,655

### 3 利用状況

	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(目標)
年間利用者数(単位:人)	72,939	76,185	目標設定はしていない
利用者意見等の反映	利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果) <b>施設利用者アンケート</b> 時期・方法 H19 4/14～5/10に、窓口で利用・予約時等にアンケート用紙を配布 回答数 65件(回答率77.4%) 良い評価 施設51件、立地22件、設備18件、駐車場・料金・対応面各10件など 改善を求めるもの 駐車場18件、利用時間10件、料金面8件、予約面6件など <b>講座・講演会アンケート</b> 方法 講座・講演会の参加者にアンケート(10点評価での満足度も調査。45事業) 満足度 平均9.0点 (最高: 9.8点) (最低: 7.0点)		
	その他 ・図書利用者からの図書購入希望調査 ・運営委員会へ利用者や協力者、NPOスタッフを参画させ、館運営や事業への意見反映		

### 4 平成18年度業務評価

項 目	評価できる取組等	改善すべき課題
設置目的の確実な実施に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益的視点に立った事業が行われている。</li> <li>・託児室の開放や子育て世代を対象とした事業を充実させるなど、時宜を得た取り組みにより、成果をあげている。</li> </ul>	
施設の平等利用の確保に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・託児サービスの充実や図書情報コーナーの工夫による子育て世代の利用の拡大とともに、男性を対象とした事業にも取り組むなど、利用者層の拡大が図られている。</li> <li>・移動ソレ展や宿毛市での人材育成事業の実施、補助事業のローカル枠の設定など、利用地域の拡大に努めている。</li> </ul>	
施設の有効利用と事業の効果に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業後のアンケート調査で、利用者のニーズ把握を行い、事業の充実につなげることで、利用者から高い「満足度」の評価を得ている。(10点満点で平均9点)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水曜日を新たに開館したことの効果を高める取り組みを行う必要がある。</li> </ul>
業務を安定して行う物的・人的能力に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修の積み重ねと日頃から利用者と思疎通を図るなど、適切な人的体制がとられており、業務が安定して実施されている。</li> </ul>	
管理代行料に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費などのこまめな経費節減努力と会計業務の見直しなどにより、大幅な縮減効果をあげている。</li> </ul>	
総合評価	男女共同参画を推進する拠点として、男性や子育て世代、働く人、若者など、利用者層の拡大や新たな利用者を確保するための努力が認められ、一部では目標を上回る成果をあげている。 特に、経理業務の見直しや経費節減の努力によって、目標を上回る経費縮減効果が図られている。 一方、水曜日開館の効果が十分活かせておらず、今後、効果的な運営が望まれる。	
	B	

〔評価の目安〕

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの  
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの  
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの  
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの